

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成20年12月25日 (2008.12.25)

【公開番号】特開2008-171452(P2008-171452A)
 【公開日】平成20年7月24日 (2008.7.24)
 【年通号数】公開・登録公報2008-029
 【出願番号】特願2008-79500(P2008-79500)
 【国際特許分類】

G 0 7 D 9/00 (2006.01)

B 6 5 H 29/60 (2006.01)

【 F I 】

G 0 7 D 9/00 4 1 6 C

G 0 7 D 9/00 3 2 6

B 6 5 H 29/60 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月6日 (2008.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

利用者により投入された紙幣を繰り出すまたは利用者に放出する紙幣を収納する入出金口と、紙幣を判別する紙幣判別部と、前記入出金口より入金され前記紙幣判別部で判別された紙幣を一旦収納保管する一時保管庫と、入金された紙幣の収納および出金のための紙幣を収納する複数の紙幣収納庫と、紙幣を双方向に搬送する双方向搬送路とを有する紙幣入出金機において、

前記入出金口、前記紙幣判別部と前記一時保管庫とを前記紙幣入出金機の上部に配置する上部搬送機構と、前記複数の紙幣収納庫を前記上部搬送機構の下部に配置する下部紙幣機構とを有し、

前記双方向搬送路は、前記紙幣判別部を経由して前記下部紙幣機構と前記一時保管庫とを結ぶことを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 2】

紙幣を入金及び出金する入出金口と、紙幣を判別する紙幣判別部と、前記入出金口より入金され前記紙幣判別部で判別された紙幣を一時的に収納保管する一時保管庫と、入金紙幣および出金紙幣を収納する複数の紙幣収納庫と、紙幣を双方向に搬送する双方向搬送路とを有する紙幣入出金機において、

前記紙幣入出金機は、上部と下部とに分割した構成とし、

前記入出金口、前記紙幣判別部、および前記一時保管庫を前記上部に配置し、前記複数の紙幣収納庫を前記下部に配置し、

前記紙幣判別部は、前記一時保管庫と前記下部に配置される前記複数の紙幣収納庫とを接続する前記双方向搬送路上に配置されることを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の紙幣入出金機において、

前記入出金口を、前記紙幣判別部の前方に配置し、

前記前記一時保管庫を、前記紙幣判別部の後方に配置することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 記載の紙幣入出金機において、

前記入出金口、前記紙幣判別部、および前記一時保管庫を、前方から前記入出金口、前記紙幣判別部、前記一時保管庫の順に配置することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 記載の紙幣入出金機において、

前記入出金口と前記一時保管庫とを結ぶ一方向搬送路を有することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 6】

請求項 1 記載の紙幣入出金機において、

前記双方向搬送路は、前記紙幣判別部と前記下部紙幣機構との間において前記入出金口から紙幣を搬送する一方向搬送路と接続されていることを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 7】

請求項 2 記載の紙幣入出金機において、

前記双方向搬送路は、前記紙幣判別部と前記下部との間において前記入出金口から紙幣を搬送する一方向搬送路と接続されていることを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 8】

請求項 1 記載の紙幣入出金機において、

入金する紙幣を前記入出金口から前記紙幣判別部を通過し前記一時保管庫に搬送する入金計数動作と、出金する紙幣を前記下部紙幣機構から前記紙幣判別部を通過し前記入出金口に搬送する出金動作では、前記双方向搬送路を第一の搬送方向に駆動し、

前記一時保管庫に収納された紙幣を取引成立後、前記下部紙幣機構に収納する入金収納動作では、前記双方向搬送路を前記第一の搬送方向と反対の第二の搬送方向に駆動する制御部を有することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 9】

請求項 8 記載の紙幣入出金機において、

前記制御部は、前記出金動作により前記入出金口に出金された紙幣を、前記双方向搬送路を前記第一の搬送方向に駆動して前記入出金口から前記紙幣判別部を通した後、前記下部紙幣機構に搬送して収納するよう制御することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 10】

請求項 8 記載の紙幣入出金機において、

前記制御部は、前記入金計数動作により前記一時保管庫に収納された紙幣を、前記双方向搬送路を前記第二の搬送方向に駆動して前記一時保管庫から前記紙幣判別部を通した後、前記入出金口へ搬送するよう制御することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 11】

請求項 2 記載の紙幣入出金機において、

前記双方向搬送路は、前記上部に配置される第一の双方向搬送路と、前記下部に配置される第二の双方向搬送路とを有することを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 12】

請求項 11 記載の紙幣入出金機において、

前記第一の双方向搬送路と前記第二の双方向搬送路は、前記上部と前記下部との境において接続されることを特徴とする紙幣入出金機。

【請求項 13】

請求項 2 記載の紙幣入出金機において、

前記双方向搬送路は、前記上部と前記下部とに分割されて配置されることを特徴とする紙幣入出金機。